



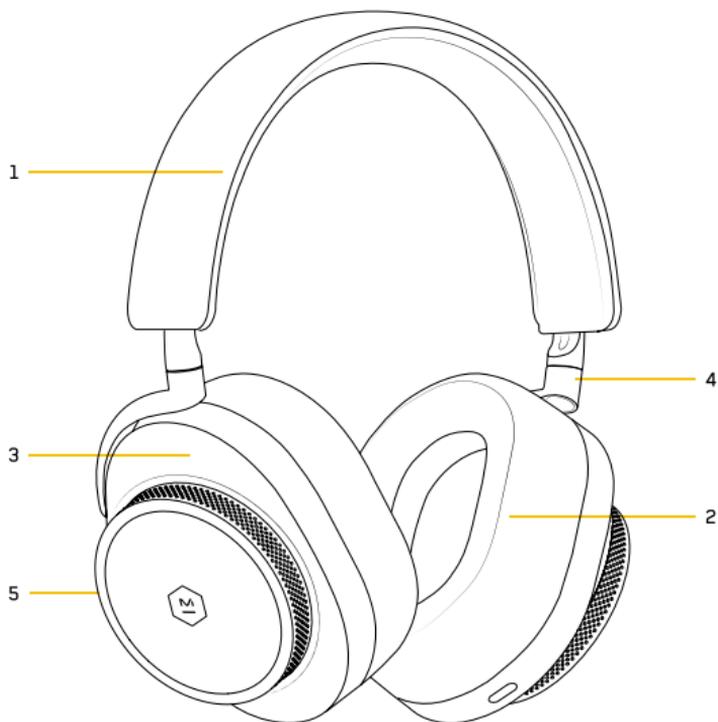
MW75

ACTIVE NOISE-CANCELLING
WIRELESS HEADPHONES

ニューヨークを拠点とするプレミアムオーディオメーカー Master & Dynamic は、技術的に洗練されたサウンドツールの構築に深い情熱を注いでいます。モダンでありながら時代を超越したデザイン、最高級の素材のみを使用し長く使えるように設計された製品は、美しさ、強度、快適さ、卓越したサウンドを完璧なバランスで実現しています。

NEVER SOUND THE SAME

OVERVIEW



1. ラムスキンレザーのヘッドバンド

2. 交換可能なラムスキンレザーの
メモリーフォームイヤークッション

3. アルミニウム製のボディ

4. 調整可能なヘッドアーム

5. ヘッドホンコントロール

仕様

📏 寸法
160mm x 197mm x 83mm

📖 重量
338g

📶 BLUETOOTH®プロファイル
Bluetooth5.1テクノロジー

🎤 8つのマイク

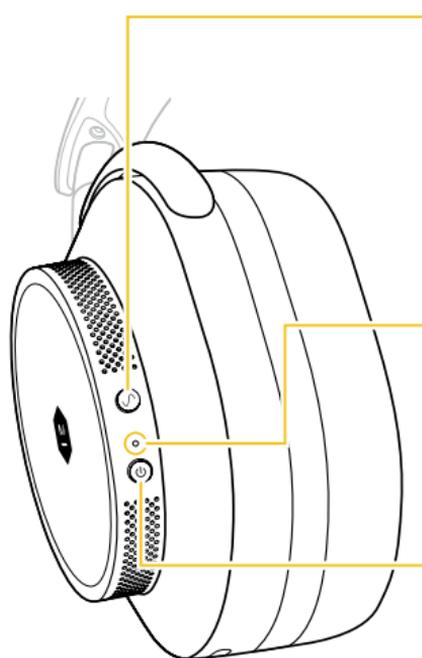
🎧 インピーダンス
32Ω

🔊 ドライバー
40mm ベリリウム

🔊 AAC / SBC
aptX™ Adaptive
最大24bit/48kHz

CONTROLS

左



ANC ボタン

モードを切り替えることができます：

- アクティブノイズキャンセリング
- アンビエントリスニング

インジケータライト (電源 / ペアリング)

ヘッドホンの電源がオンの場合、
または1つ以上のデバイスに
接続されている場合に点灯します。
ペアリング中は点滅します。

電源 / ペアリングボタン

1回: 電源オン/オフ
長押し: 4秒以上でペアリングモード

右

音量+/- ボタン

ヘッドホンの音量を調節します。

マルチファンクションボタン

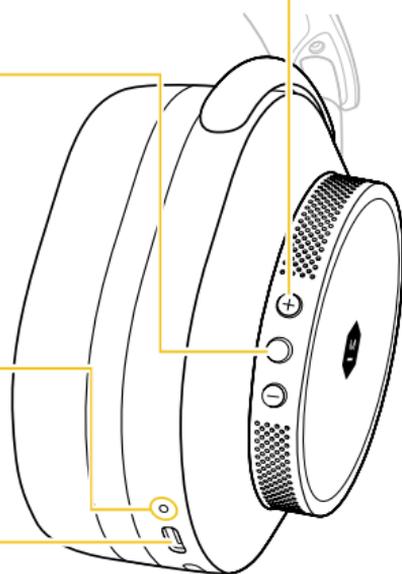
1回: 再生 / 一時停止
通話 / 終話
2回: 早送り
3回: 戻る
長押し: 音声アシスタント

バッテリーインジケータライト

● 高 ● 中 ● 低

USB-C 充電ポート

USB-Cコネクターから充電します。



CONNECTIVITY

有線オーディオ(アナログ)

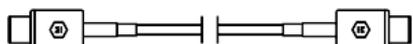
付属の USB-C 3.5mm ケーブルをヘッドホン USB-C 入力に接続すると、アナログ(有線)オーディオを使用できます。ANC とアンビエントモードを機能させるには、ヘッドホンの電源をオンにする必要があります。



有線オーディオ(デジタル)

付属の USB-C~USB-C ケーブルをヘッドホンの USB-C 入力に接続すると、最大24bit/96kHz のデジタル USB(有線)オーディオを使用できます。デバイスがデジタルオーディオに対応している場合は、ヘッドホンの電源が自動的にオンになります。デジタル有線オーディオ接続を使用する場合、電話、マルチファンクションボタン、およびボリュームコントロールはサポートされません。

MW75 に対応しているのは M&D オーディオケーブルのみです。有線オーディオを機能させるためにヘッドホンの電源をオンにする必要はありません。



BLUETOOTH デバイスのペアリング/接続

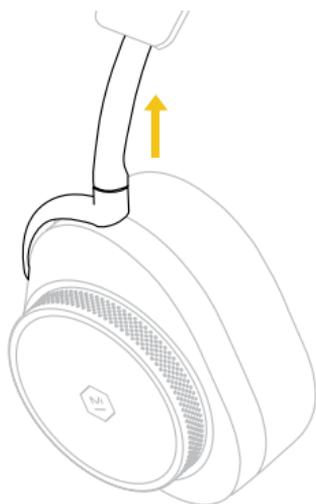
初めてヘッドホンの電源を入れると、ペアリングモードになります。デバイスの Bluetooth®メニューを開き「M&D MW75」を選択します。手動でペアリングする場合、電源/ペアリングボタンを、インジケータライトが点滅しペアリングトーンが聞こえるまで4秒間押し続け、ペアリングモードを有効にします。この操作はヘッドホンがオンでもオフでも行えます。接続したいデバイスの Bluetooth画面を開き、「M&D MW75」を選択します。ペアリングモードを解除するには、電源/ペアリングボタンを押します。

マルチポイント接続

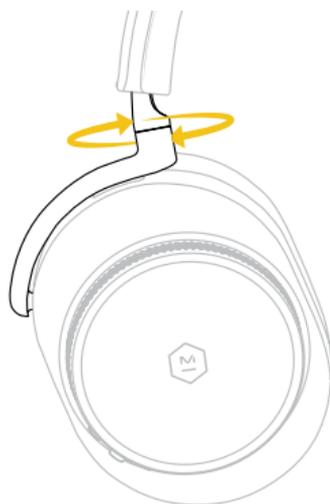
MW75 は同時に最大2つのデバイスを接続できます。マルチポイントを使用すると、オーディオコンテンツが自動的にデバイス間で切り替わり、通話によってアクティブコンテンツが中断されます。

1. デバイス1をペアリングします。
2. 再びペアリングモードにすると、デバイス1が切断されます。
3. デバイス2に接続し、ヘッドホンをオフにします。
4. ヘッドホンをオンにすると、ヘッドホンは自動的にデバイス1と2に同時に接続されます。
5. 一方のデバイスを一時停止し、もう一方のデバイスから再生してヘッドホン接続を切り替えます。

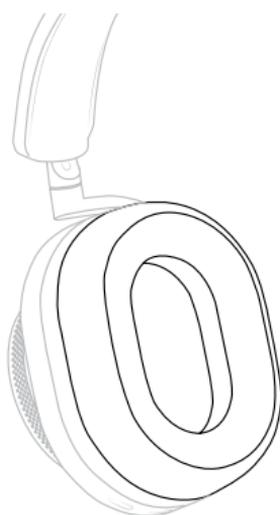
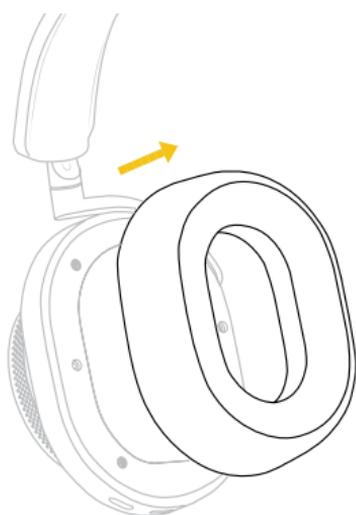
FIT / CHANGING EAR PADS



長さを調節し快適に
フィットさせてください。



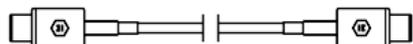
回転し角度を調節します。



イヤークッションはマグネットでヘッドホンに取り付けられています。
取り外すには、イヤークッションをヘッドホンからゆっくりと外します。
装着時は、イヤークッションをイヤークッションに合わせます。

POWER ON + CHARGE

電源をオン/オフするには、電源/ペアリングボタンを一度押してください。起動時に、バッテリー残量が表示されます。充電するには、USB-C~USB-C ケーブルで MW75 を電源に接続します。USB-C~USB-C ケーブルは、互換性のあるデバイスに接続するとデジタルUSB(有線)オーディオに対応します。



次の場合に限り、充電中に再生可能です。

1. 電源に接続する前に、すでにヘッドホンとデバイスはBluetooth®で接続されており、コンテンツが再生されている場合。

または

2. USB-C~USB-C (デジタル有線オーディオ) 接続でパソコンや対応デバイスに接続されている場合。

MICROPHONES

ANC 性能に特化した4つのマイクは環境ノイズを除去します。通話品質に特化したマイクを4つ追加しており、クリアな通話を実現します。各マイクの周囲に音響調整されたメッシュとマイクキャビティを配置し、風切り音の低減や外来ノイズのフィルタリングをします。

MOBILE APP

M&D Connectアプリをダウンロードし、Master & Dynamic製品を存分にお楽しみください。



M&D Connect アプリで以下が可能です。

- ファームウェアの更新
- カスタム設定

M&D Connect アプリ使用前に、
MW75 をBluetooth®メニュー設定からスマートフォンと接続してください。

MAINTENANCE / CARE

イヤークッションとヘッドホンは、柔らかく、少し湿った布できれいにしてください。
ドライバやケーブルジャックの近くを濡らしたり、水没させたり、水分が入らないようにしてください。

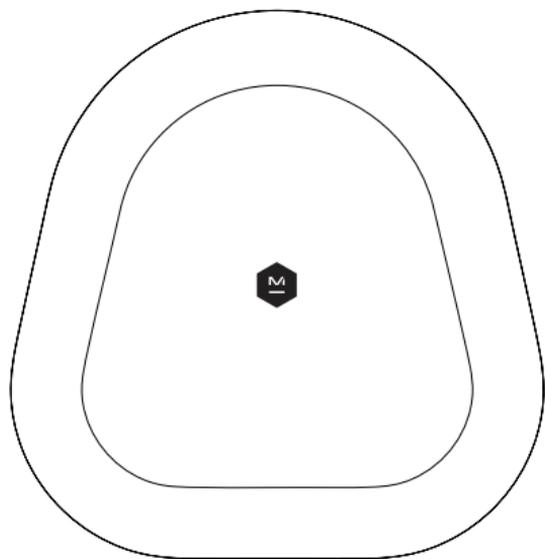
ヘッドホンを落としたり、上に座ったり、また水や湿気、極端な温度にさらさないようにしてください。

損傷を避けるために、ご使用後はヘッドホンをハードシェルトラベルケースに戻し、アクセサリーは適切なコンパートメントに収納することをお勧めします。

注意：イヤークッションを回しすぎたり、正しく回転させないと、ヘッドホンが破損する可能性があります。

この製品は次の温度範囲でご使用、保管してください：-20° ～45°
バッテリーの充電は5° C～40° Cの温度範囲で行ってください。

ACCESSORIES



ヘッドホンケース
(アクセサリ収納付)



6.3mm標準
プラグアダプター



フライトアダプター



USB-C to USB-A
アダプター



充電用USB-C ケーブル



3.5mm - USB-Cオーディオケーブル

TROUBLESHOOTING

ヘッドホンとデバイスのペアリングができません。

- 1.ヘッドホンが充電されていることを確認してください。
電源をいったんオフにしてから、再度オンにします。
- 2.接続するデバイスでBluetooth®をオフにし、再びオンにします。
- 3.ヘッドホンとペアリングする他のデバイスでBluetooth 機能をオフにします。
- 4.電源/ペアリングボタンを4秒以上押し続けてペアリングモードにします。
- 5.デバイスのBluetoothリストで「M&D MW75」が選択されていることを確認します。

接続後ヘッドホンから音が出ない、または音質が悪い。

- 1.デバイスをヘッドホンに近づけてください。ヘッドホンとソースデバイスとの間に物理的な障害物があると信号が伝わりにくくなることがあります。
- 2.他の音楽アプリか、別のトラックを試してみます。
- 3.別のオーディオデバイスを試してみます。
- 4.マルチポイントから切断し、一度に1つのデバイスでのみ使用します。

ヘッドホンをM&D CONNECT APPに接続する際のトラブルについて

- 1.アプリで使用する前に、スマートフォンのBluetoothメニューでヘッドホンが接続されていることを確認します。
- 2.M&D Connect を一度終了し、再度起動してください。
- 3.アプリストアで M&D Connect を最新版にアップデートしてください。
- 4.スマートフォンを最新の OS にアップデートしてください。
- 5.マルチポイントで接続されている場合は、他のデバイスを切断します。

出荷時の状態にリセット

- 1.電源ボタンを4秒以上押し続けてペアリングモードにします。
- 2.LED ライトが赤/白に点滅し、「factory reset」という音声プロンプトが聞こえるまで、Vol+ ボタンと電源/ペアリングボタンを同時に押し続けてください。LEDライトが4回点滅します。
- 3.ヘッドホンがリセットされます。

EAR HEALTH

人間の聴力には素晴らしいものです。耳を貴重なツールとして扱うと、耳は並外れたデータを、そして一生涯素晴らしい音響体験をもたらしてくれます。一般的に、「大きすぎる音や、長時間」聴かず、自身の耳をいたわることが大切です。耳鳴り、不快感、高音域への過敏は、耳が限界に達していることを知らせるシグナルであり、修復不可能なダメージを受けている可能性があります。

耳を守る一般的な方法として、好みのリスニング音量を見つけ、それからさらに10~20%以上音量を小さく調整するようにしてください。

意外なことに、耳は時間が経つと少し低めの音量に慣れてきて、最初は静か過ぎると思っても、長時間のリスニングでは丁度良い音量と感じるようになります。

NIHL

NIHL (音響性外傷) は、1回だけ、また長期にわたって過度の音量(デシベル、dB)あるいは長時間さらされることによって引き起こされる予防可能な症状です。内耳の敏感な構造に害を及ぼすことは不可逆的であり、あらゆる年齢層の人が影響を受ける可能性があります。損傷は一度に起こることもあれば、時間をかけて徐々に起こることもあります。

爆発などの強烈な「衝撃」音への1回限りの暴露、または85デシベルを超える大きな音への継続的暴露により、損傷が起こり得ます。

NIHLの指標としては、難聴や耳鳴り(常に鳴っている、ブーンという音、または轟音を感じる状態)があります。

NIDCD (米国立聴覚障害研究所) は、次のような簡単な経験則を提示しています: 「大きすぎる」「近すぎる」「長すぎる」音への暴露を避けること。

以下は、日常生活で発生する音量の一般的な参考例です。:

冷蔵庫の音 (45 dB)、通常の会話 (60 dB)、町中の交通 (85dB)、オートバイ (95 dB)、最大音量のMP3プレイヤー (105 dB)、サイレン (120dB)、爆竹 (150 dB)

ATTRIBUTION

Qualcomm は、Qualcomm Incorporated の商標または登録商標です。aptX は、Qualcomm Technologies International, Ltd. の商標または登録商標です。Qualcomm aptX™ Adaptive は、Qualcomm Technologies, Inc.

および/またはその子会社の製品です。

Bluetooth®のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Master & Dynamic によるそのようなマークの使用はライセンスに基づいています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者のものであります。SBC、AAC、Qualcomm® aptX™ 搭載Bluetooth®5.1 テクノロジー